



「和きあいクリニック」は、当法人の利用者様をはじめ、高齢の方々が、日々安心して生活していただけるよう、長く、近く寄り添うことを主目的に開設した在宅総合診療のクリニックです。既に訪問診療として各地に伺っている院長・管理医の藤山の挨拶を掲載します。

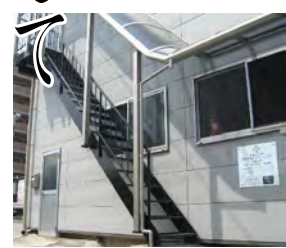
スロライフ通信

42

スロライフ通信 第42号
 平成24年7月15日発行
 編集：スロライフ
 広報委員会
 社会福祉法人和会
 本部事務局
 大阪府八尾市大田3-203
<http://www.slowlife.or.jp>

「和きあいクリニック」稼働中

高齢化社会に 安心を添える 診療所を目指して



高齢者の方々、みなさんの「かかりつけ医」になりたい。

スロライフ生駒診療所を引き継ぎ、平成24年5月1日に在宅診療支援に重きを置いた診療所形態を目指しての開設になりました。私自身、管理医を拝命いたしました。が、しばらく保険診療から離れて、介護保険から急にこの世界に飛び込むこととなりました。現在も戸惑いの連続ではあり

ますが、この診療所で以下のことを念頭に医療・介護に努めてまいりたいと考えています。

まず全体としてですが、私はスロライフ八尾の施設管理医時代に高齢者の健康管理に努めてまいりました。これからは一歩踏み込んだものと肝に銘じて、気持ちを新たにしています。私自身チャレンジ精神を鼓舞し、理想としては、この診療所が一般の方の診療は

もちろん、在宅診療、各施設での健康管理、病状の回復に努め、地域に根ざした「かかりつけ医」的な存在になりたいと思っております。

そしてその中でも特に、これからの日本の高齢化社会に不可欠とも言える、在宅診療に傾注してまいりたいと考えております。幸いその実現のためのスタッフとして青津看護主任、森川事務長、事務の山崎さんと、人材にも恵まれました。

少数精鋭でゼロに近い状態からのスタートですが、それゆえに自由な発想で独創的な取り組みをして、利用者様、患者様に喜んで頂ける真心のこもった診療活動に繋がっていきたくと思っております。

これからも諸事多端

にあつても、皆様方のご指導、ご鞭撻を賜り、スタッフ一同それを一層の励みとして邁進する所存ですので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

和きあいクリニック
 院長 藤山 進

笑顔で出発する院長の藤山と看護主任の青津



すろー
らいふ
な日々

各スローライフでの、行事や日常を紹介いたします。

万華鏡と美しい景色。どちらもついで…

ちよつとこまで
おいしい空気を吸いに

5月24日、特養ス
ローライフ千里3
階ご利用者様が、茨
木市にある「見山の
郷」に出かけました。

10時30分に出発し、
11時過ぎには見山
の郷に到着。おしい

ちよつと出かければ
こんな自然にもふれ
あえる。



い昼食を食べた後
には、綺麗な景色と
おいしい空気を満
喫しました。

世界に一つ。色鮮やかな
景色がここに。

5月27日には、ボ
ランティアの方が
万華鏡作りを教え
てくれました。

参加された方は、
たくさんの種類か
ら吟味したビーズ
と筒、水のり(ビー
ズと入れるとゆっ
くり模様が変化し
ます)等を使い、満
足できる物を作っ
ておられました。
出来上がると、「や
つぱり自分が作っ

たのが一番きれい
やな…(笑)」。

ボランティアの
皆さま本当にあり
がとうございました。



一つ一つ違う美しさが。

安全が第一。でも
いざという時の為

5月28日には年
1回の消防署合同
の避難訓練があり
ました。

今年はず椅子で
非常階段を下りる
事ができるのかと
いう事も検証して
みました。
二人で担いで下
りました。参加した
職員からは、やはり

重たいということや、
時間がかかる事、利
用者の方が動かれ
ると危険ではない
かといった声があ
りました。

万が一に備え、い
ろいろな避難方法
の検討が必要であ

季節に合わせた楽しさを満喫

いつもにまして
パワフルな誕生日会に

さわやかな5月
の誕生日会。今年は
何と言っても、この
5月で100歳を
迎えられた方がい
らっしゃり、いつも
以上に力のこもつ
た誕生日会にする
ことが出来ました。
近畿修猷会(しゅ

うん。
思ったより重たいぞ。



る事を強く感じま
した。



「負担限度額認定」
届いたら、事務所へ
お持ち下さい。八尾・千里

お知らせ

毎年この時期に
更新が必要な「介護
保険負担限度額認定」
更新の手続きは完
了していると思
いますが、新しい認定
証がご自宅に届き
ましたら、出来るだ
け早く施設事務所
までお持ち下さい。

この認定証が確
認できないと、毎日
の食事代や室料の
減免が出来なくな
ってしまいますので
ご注意ください。

消耗品類の
補充について
ご注意ください
八尾

スローライフ八
尾に入所されてい

リズムに合わせて体動き出す



られた
方も、
軽快な
ピアノ
演奏に
つられ

て踊り出し、まだまだスローライフ生駒にこの人ありと思わせる程の元気を見せてくださいました。

台風の合間の 艶やかな1日

猛烈な雨と風をもたらした台風4号と次の台風の合間をねらって、長弓寺というお寺であじさいを愛でました。藍や紫、ピンク・白



あじさいはやっぱり雨に映える

と色とりどりのあじさいが花をつけていて、皆さんはその大きさをご自身の頭と比べられたり、前日の雨で濡

れた花に触つてみたりと、思い思いに楽しまれていました。ある方は落ちていた数片の花びら

を持ち帰ることにしました。これは後日押し花にする予定です。

ジメジメ気分を払拭する涼しい企画

見た目も清く
爽やかにそうめん流し

梅雨。ジメジメムシムシしたムードを吹き飛ばそうと、今年も流しそうめんので涼をとりました。スローライフ千

ちなみに、あじさいなど、まとまった花の数え方は1朶(いちだ)だそうです。



れもご愛嬌。みなさん、おいしく気持ち良かったです。

里の協力ももらい、竹を切り出すところからスタート。それを乾燥させ、半分に割り、節をぬいて洗

今年の竹の準備は苦労しました。詳しくはホームページのブログをご覧ください(笑)。



てくるのかと考えるがらの毎日です。

こうと頑張っていく所存です。

る方のご家族様にもお願いです。ティッシュペーパーや歯磨きといった消耗品、また洋服の着替えなどについて、来所時に残量をご確認頂き、不足する前に補充していただきますようお願い申し上げます。

● 介護予防教室 健康教室

7月18日(水)

「暑い夏を乗り切るための食事のポイントや工夫」

その他体操教室も行っています。詳しくは「地域包括支援センタースローライフ八尾」072(990)1220までお問い合わせ下さい。

職員紹介 スローライフ生駒

ここに来て良かったと思える施設にしたい!

介護部 長田 智史

初めまして。入職して早や一年になります。最初は戸惑いばかりでしたが、今は、入居者の方も

顔を覚えてくださり、皆様と日々共に過ごさせて頂く毎日です。介護するにあたって、当たり前

となのですが、お一人おひとり個性もあり、ケアする方法も違ってくると思います。どうすれば喜んで生きるか、どうすれば生きる気力が湧い

皆様との縁を大切に、ここに来て良かったと言ってもらえるような施設にしてい





予防救急でみんなが得をする。

救急搬送件数を減らすために

第16回

皆さんは予防救急という言葉聞いた事があるでしょうか？
救急車の出勤件数は年々増加しており、平成23年には全国で年間570万件を超える数字になりました。これは1分間に10件以上の出勤があった計算。
事故種別をみると、急病が6割を占め、次いで転倒など一般のケガや交通事故が続きます。救急車の適正

利用が叫ばれる中、出勤の原因を未然に防ぐ、つまり予防に注目が集まっています。予防救急とは、救急活動からみた急病、ケガなどの原因を分析し、事前に注意を促して対策をとること、ケガや病気の発症を防ぎ、その結果として救急搬送を減らすというものです。高齢者の健康維持にも繋がるその考え方について、次回ふれたいと思います。

S L 掲 示 板

本部だより

各施設の節電対策

それぞれの施設が自由に、面白い企画を掲載するこの新时期、本部事務局が取り組んでいるのは、何かと話題の節電対策。原発の稼働により、電力不足の状況も変化するもの、どこのご家庭でも節電には、関心が高いのではないのでしょうか。

各施設の節電対策にあたり、多くの事業者様から聞いた節電に関する話をいく



つか紹介いたします。

①電球を熱の少ないものへ↓LED電球への取替
えはそれ自体の電力削減だけでなく、熱量の低下による空調の電力の削減にもなる。

②窓を2重にする、フィルムをはる↓保冷、保温効果をあげ空調の電力削減になる、などいろいろ提案を受けました。

施設の節電には時期や費用、初期投資回収までの期間、ご利用者様にとって快適かどうか……。多くの要素を考慮します。

経済的な事情という要素で、打ち水、ゴーヤ、扇風機で乗り切ろうと考えている我が家の節電対策とは大きく異なっています。

〈本部総務部〉



スロライフ生駒

特定施設入所者生活介護（ケアハウス）
〒630-0266 奈良県生駒市門前町8番33号 電話：0743-75-1525 FAX: 0743-75-1501
デイサービスセンター 〒630-0266 奈良県生駒市門前町8番19号 電話：0743-72-1555

スロライフ通信・第42号 平成24年7月15日発行
編集：スロライフ広報委員会
社会福祉法人和貴会
<http://www.slowlife.or.jp>

スロライフ八尾

〒581-0844 大阪府八尾市福栄町1丁目12番地 電話：072-990-0100 FAX: 072-990-0022
介護老人保健施設・短期入所療養介護（ショートステイ）・通所リハビリテーション（デイケア）・居宅介護支援事業
八尾市地域包括支援センター スロライフ八尾（電話：072-990-1220）

スロライフ千里

〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園6番8号 電話：06-6816-1100 FAX: 06-6816-1110
介護老人福祉施設入所者生活介護（特別養護老人ホーム）・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）・小規模多機能型居宅介護・認知症対応型通所介護（デイサービス）・夜間対応型訪問介護・短期入所生活介護（ショートステイ）

和ぎあいクリニック

〒581-0037 大阪府八尾市太田3丁目203番地 電話：072-920-2215 FAX: 072-920-2213 内科・整形外科・皮膚科・訪問診療